

## 若者よ

生徒の皆さんは、長い人生において、最も多感で不安定な、それでいて心も体も大きく成長する3年間を、中学校というところで過ごしています。皆さんは、中学校を卒業すると、すぐに18歳、20歳になります。そして、社会に出て活躍することになります。人のために力を尽くすようになります。

きっと、機会あるたびに、ふと中学校時代を振り返ることがあることでしょう。果たして、皆さんの心の中にいつまでも残るものは、どんなことなのでしょう。日常生活での友人との何気ない会話、好きな教科の授業、部活動での試合やコンクール、修学旅行、合唱コンクール、あるいは先生からいただいた言葉かもしれません。皆さんの中学校時代は、長い人生にどんな影響を及ぼすのでしょうか。中学校生活で学んだこと、身につけたことは、どのくらい生かされるのでしょうか。

皆さんが生きていく時代は、今まで以上に予測不能な誰もが未経験のむずかしい時代となります。AIをはじめとした技術の驚異的な進歩、ますます緊張を伴った国際情勢、少子高齢化社会、そして人口減少と、今まで経験してこなかった新たな社会を皆さんは歩んでいかなければなりません。自分にできることは何だろうか、自分は何をすべきなのか、このようなことを常に考えながら生きていかなければなりません。

自分は何になるのかということは、もちろん大事なことです。しかし、もっと重要なことがあります。それは、どう生きるかということです。皆さんが、じっくり考えながら、自分の人生を力強く歩むことが、すなわち世の中をよくすることにつながるように思います。また、日本という国を豊かにすることになるのではないのでしょうか。皆さんは、世の中を支えていく大事な大事な社会の一員なのです。

中学校で培ったことは、これからの時代を生きていくための土台となるものです。中学校の学習内容で、たいていのことは何とかなります。人は、土台がなければ何もできません。皆さんが意識していなくても、皆さんの中学校時代は、皆さんを支えているはずです。それが、中学校での3年間です。

これからの社会の行く末は、皆さん一人一人に委（ゆだ）ねられています。悩み、苦しみ、辛い日々が続くこともあるでしょう。思うようにいかず、気持ちが落ち込むこともあるでしょう。そんなときこそ、自分を成長させるときだと思ってください。決して、困難から目を背（そむ）けないでください。自分のために立ち向かってください。努力していれば、人が助けてくれます。必ず明るい光が待っています。皆さんの前には、常に希望があります。希望には、力があります。皆さん一人一人が、どんな人生を歩んでいくのか、楽しみです。

若者よ、自分の道を突き進んでください。そして、世の中のため、人のために、自分の力を思う存分発揮してください。若者よ、大いに期待しています。